

のうきよう ちゃいっ



伊東 九九年
九月二七日
家族の皆さん

'91 11 No.203

シリーズ 私の趣味 №.48

国際交流で心のふれあいを

●伊東信一

コミュニケーション コラム みんななかま

4

営農技術 初乳の給与

●北根室地区農業改良普及所

6

わが家の人気者 ちゃっかりやさんのおりこうさん

8

熟年会はいつも元氣いっぱい

9

第16回海外(アメリカ、カナダ)AI視察研修に参加して

●家畜改良課・高東邦男

10

乳牛改良同志会府県視察研修報告

●桜井幸一

12

農協の財務状況

14

平成3年産畑作物価格決まる／解決ファックスコーナー

16

理事会の経過

17

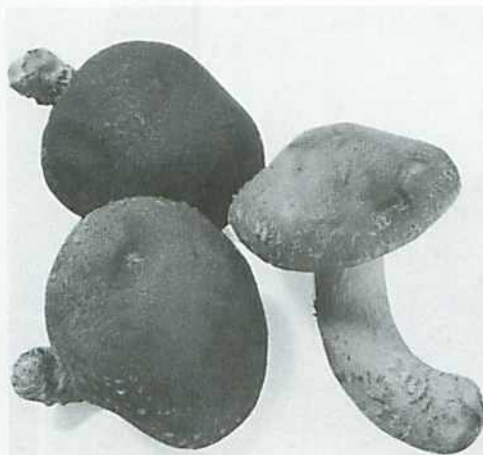
暮らしの知恵装 こはんのある食事

●北根室地区農業改良普及所

18

今月のフォトアルバム

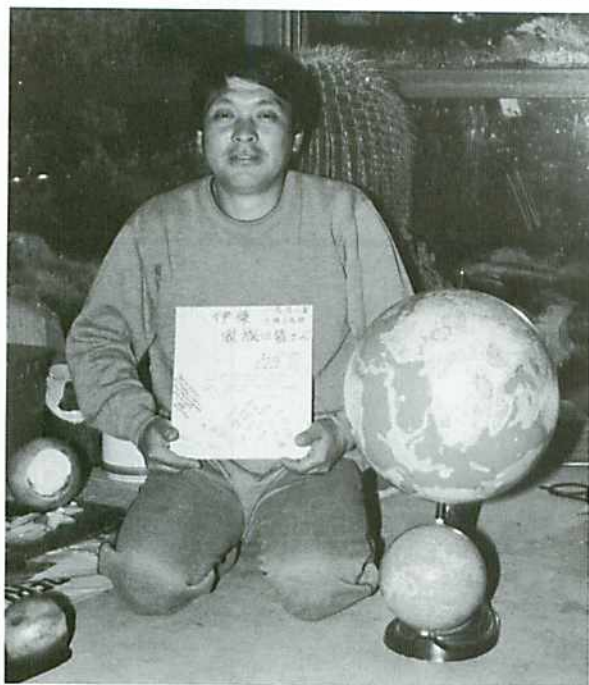
20



中国、日本を代表するきのこのし
いたけ。
最近では欧米でもヘルシー食品と
して注目されています。

傘が八分開き程度で、ふっくら
肉厚、ヒダの白いものが良品です。

伊東 信一さん(38歳)



国際交流で心のふれあいを

「北海道国際交流のつどい」中標津地区受入代表として頑張っている伊東信一さん。今年で留学生受入れは九年目を迎え、今までに十二人のいろいろな国からの留学生がホームステイし、数々の思い出を作っていた。

この「北海道国際交流のつどい」とは、今から十二年前、道南の七飯町の農家に早稲田大学の留学生

十六人がホームステイしたことがきっかけで始まり、今では全道六十八市町村が参加し、二百二十四人ほどの留学生が参加しているそうです。

そもそも伊東さんがこの「つどい」を知ったかと言うと、たまたま家でテレビを見ている時に、この国際交流のつどいが放送されていて、面白そうだったので、早速



今年受入れた留学生と共に伊東さんの家で

問い合わせの電話をかけ受入が始まったそうです。

最初に受入れたのは昭和五十八年、この時にはマイケルハンスさん(アメリカ)朴詰洙さん(韓国)の二人が十日間、伊東さん宅にホームステイ。心配していた言葉についても全然心配なく、色々な情報の交換をし、楽しく交流することが出来たそうです。それから現在に至るまで受入を続けている。

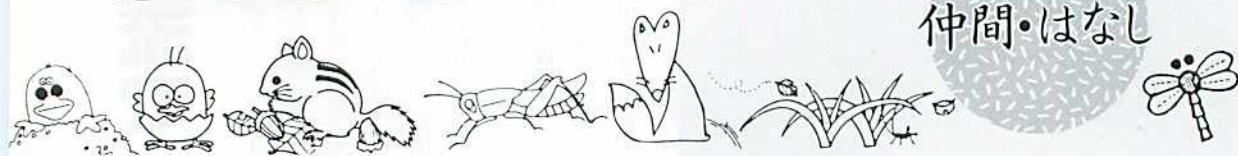
今では中標津にも受入仲間が増え、(初めの三年は伊東さんだけ)七戸の方々に協力してもらっている。今年度は、シヨーン・ミフスードさん(マルタ)他六人が八月十九

日から二十九日まで、七戸の受入先でホームステイを行なった。この間、中標津町長表敬訪問や、観光地視察、学習交流、学校交流(今年は俣落小中、東小)とスケジュールはいっぱいで、とても忙がしかつたようです。当然のことながら家業の牧草収穫もこの間は出来な

い。でも、毎年受入時期がほぼ決まっているので、予め仕事の段取りをつけ日程をあげているとの事。でも以前には、受入先との色々なトラブルにより、もうやめてしまおうか?と思つた事も何度かあつたそうです。でも、留学生からの寄せ書きや、地球儀を使って色々な国の話しを聞いた時の事を思うと、また来年もやってみようという気になる。「今、国際化の時代と良くいわれながら、外国の方々との接触の機会が少ないのが実情。この交流は受入先があるからこそ成り立っているものであり、私も受入仲間を支えられここまでやってこれました。協力していただいている仲間に感謝したい」と地球儀を見ながら、留学生と過ごした数々の思い出を話す伊東さんでした。

なかま

仲間・はなし



牛乳はね、 かんで飲むんだよ

松岡 道代

ミルクレストラン「牧舎」が初めての春を迎えたその年、福祉畑を歩いてきた私はひよんなことから「牧舎」の看板娘になっていた。

荒川沿いには黄金色に輝く福寿草の花、堂に入ったその咲きっぷりが春本番を告げていた。

その前年、牛乳の生産調整に苦しむ牛飼いの仲間が集まって「直接消費者の皆さんに自分たちの搾った牛乳を届けたい」。そしてついでに「おいしい顔も見たいわねエ」という願いからオープンした「牧舎」。周囲はどこまでも続く牧草地と牛の群れ。およそ商売を営むには不適當な地理的条件に加えて、飲食業に関してはズブの素人集団。それでも牛の餌までさかのぼって求めた安全性と、牧場直送の新鮮さを目玉に牛乳づくしの試行錯誤。運良く幸運の馬のたてがみをつか

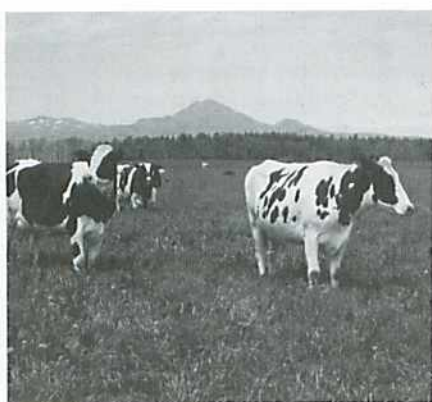
んで、「牧舎」は夢と可能性に膨らんでいた。あれから四年、たくさんの気のいいお客さんに支えられ、いまだ「牧舎」は健在である。そして気が付けばナント私は牛飼いの奥さん。

「牛乳はね、かんで飲むんだよ」。私は以前聞いたこの言葉に「はて」と首を傾けていた。今、私は自分の搾った牛乳を毎日飲んでる。このこくと風味とかみ心地。ふと気が付くと一歳になったばかりの娘、理子もぐもぐと口を動かしている。まだ言葉らしい言葉もしゃべれないうちから、理子が何気なくとっているこの牛乳をかむという行為に、私は「なるほど」と唸った。

「牧舎」で製造する牛乳は、より自然な状態に近いノンホモゲナイズ（均質化処理しない）の低温殺菌（65℃30分）牛乳である。通常の紙パック入り牛乳の多くは高温殺菌（120℃3秒）で均質化処理を行っており、これは牛乳に飲みやすさ、滑らかさが出る反面、大切な蛋白質や乳酸菌などの成分

までが分解されてしまう。酪農の本場ヨーロッパでは主流を占めるというノンホモ低温殺菌牛乳。このかみ心地がなんともウマイ。

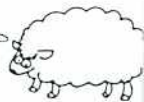
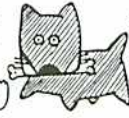
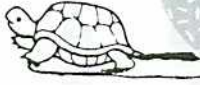
また、このノンホモ、低温殺菌牛乳にはあまり人に言いたくない密かな楽しみがある。この処理の牛乳は時間と共に上部にクリームの層ができるので「振ってから飲む」という注意書きがある。そ



れが不本意にも振らずにコップに注ぐと、ポチャリ、薄黄色のもつたりとしたクリームが白い牛乳に浮かぶのだが、これがなんとも周囲を見まわして思わずにんまりという美味しさなのだ。

みんな、

仲間・はなし



牛乳は生きている。乳の味は牛の餌で微妙に変化し、夏には夏の、冬には冬の味を持つ。その変化はまた加工品にも影響し、夏牛乳から生まれるバターは冬牛乳によるそれよりも黄色味を帯び、真夏のお日様になる。添加物にまみれ年中同じ品質であることが良品とされるこの時代、本当の味はどこにあるの。

牛舎の窓から眺める山並みは確実に秋色に変わり、夏に生まれた子牛はお乳を卒業した。

たんぼの綿毛のように漂っていた私が根をおろしたこの伸びやかな大地。来春私は、ここでもう一人の子供を産む。

(J.R北海道旅の情報誌から)

酪農体験実習

パートII

営農部経営相談係 高橋ゆかり

事務所では、見る事のできない貴重な体験。

以前、仕事で小学生の社会見学

を手伝いに行き、機械や施設の名前や使い方がわからず、バスの運転手さんに説明してもらったという、なんとも情けない経験をした



ビートの草取りも初めての体験

私。「もっと農家の事が知りたい」と思い、大胆にも酪農実習を希望し、今回四日間という短い期間でしたが、念願の酪農実習が実現した訳です。

長瀨さんや奥さんに、時には子供達にまで教わりながら、いろいろな仕事をさせてもらいました。

朝晩の搾乳では牛に尻尾でピンタされ、足をあげられてもめげず、ミルクをかけ、持ちなれないスコップやフォークを持ち、汗だくになりながら牛の寝床の掃除をしたり、八月も終るというのに皮がむけるほど日に焼けながら、ビートの草取りをしたりと初めての事ばかり。牧草をラップしたり、馬鈴薯の消毒作業などを見る事ができ、事務所にいるだけではわからなかった事も知る事ができ、本当に貴重な体験をさせてもらいました。

自ら希望した実習という事もあって、楽しく、充実した四日間でした。これが始めから決まっていたもので「行かなければいけない」というものだったら、こうはいかなかったと思います。

これから機会があれば、今回の実習で見る事ができなかったものを見に行きたいと思います。

初乳の給与

一、初乳について

牛乳の場合、分娩後六〜十二日間分泌されるものを初乳といいますが、常乳に比べ濃厚で黄色あるいは黄赤色をしており、かすかに苦味や刺激味があり、粘り気もあります。成分も常乳に比べると、乳児の体組織を作るために最も重要な蛋白質と灰分が多く、特にグロブリンの多い事が特徴で、分娩直後では十三パーセント以上も含まれています。

この成分も一週間位の間に蛋白質や灰分は減少し、水分や乳糖が増加しだんだん常乳に近い成分に変化します。(表一)

二、初乳中の免疫グロブリン

初乳中の成分の中で、特に重要なものは、免疫グロブリンであるとされています。これは、病原菌に

表1 初乳から常乳への変化

分娩後の間 時	比	重	水	分	全蛋白質	カゼイン	アルブミン グロブリン	乳	糖	脂	肪	灰	分	熱	凝	固
分娩直後	1.067	7301	17.57	50.8	11.34	2.19	5.10	10.1	+							
1時間	1.044	7951	10.00	3.51	6.30	2.71	6.85	0.91	+							
12 "	1.037	8547	6.05	3.00	2.96	3.71	3.80	0.89	+							
24 "	1.034	8723	4.52	2.76	1.48	3.98	3.34	0.86	+							
48 "	1.032	8856	3.74	2.63	0.99	3.97	2.80	0.83	+							
72 "	1.033	8814	3.86	2.70	0.97	4.37	3.10	0.84	-							
96 "	1.034	8815	3.76	2.68	0.82	4.72	2.80	0.83	-							
5日	1.033	8733	3.86	2.68	0.87	4.76	3.75	0.85	-							
7日	1.032	8787	3.31	2.42	0.69	4.96	3.45	0.84	-							

よる感染に対する防衛体制を作るもので、仔牛を丈夫に育てるのに特に大切なものです。

前述のように初乳は分娩後成分が変化します。免疫グロブリンは分娩後、しだいに濃度が低下していくので、分娩直後の初乳が最良ということになります。

三、免疫グロブリン濃度と比重

まず、初乳中の免疫グロブリン濃度の定量は、初乳中の比重を測定することにより(表二)間接的に知ることができます。

初乳は、比重を測定し品質として優良なもの(比重一、〇四七以上)を使用するのが良いでしょう。

優良な初乳は冷凍保存して、グロブリン濃度が低い初乳がでた場合、代りに利用するのもよいでしょう。

四、初乳はいつ飲ませるか

仔牛の代謝にとって初乳は、二時間以内に飲ませる

乳房炎と乳牛の繁殖

酪農セミナーの開催

中標津町農協主催、根室生産農業協同組合連合会後援による「酪農セミナー」が十月二十七日、根室地区農業共済組合中標津センター研修ホールで開催さ



参加者も多岐にわたり、熱心に参加していただきました。

れました。

講師には、日本大学農獣医学部・武石昌敬教授の紹介で、はるばるアメリカから来日したグフタフソン教授(ワシントン州立

表2 初乳の比重測定における
グロブリン濃度

TABLE 2. Colostral globulin concentration and quality based on colostrum specific gravity.

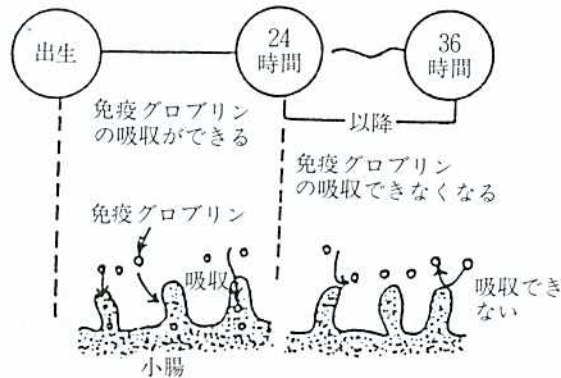
比重 gravity	品質 Quality	Globulin ^a
1.027		1.42
1.028		3.97
1.029		6.52
1.030	Poor (不良)	9.06
1.031		11.61
1.032 ^b		14.16
1.033		16.70
1.034		19.25
1.035		21.80
1.036		24.35
1.037		26.89
1.038		29.44
1.039		31.99
1.040		34.53
1.041	Moderate (普通)	37.08
1.042		39.63
1.043		42.18
1.044		44.72
1.045		47.27
1.046		49.82
1.047		52.36
1.048		54.91
1.049		57.46
1.050		60.01
1.051	62.55	
1.052	65.10	
1.053	67.65	
1.054	70.19	
1.055	72.74	
1.056	75.29	
1.057	77.84	
1.058	80.38	
1.059	82.93	
1.060	85.48	
1.061	Excellent (優良)	88.02
1.062		90.57
1.063		93.12
1.064		95.67
1.065		98.21
1.066		100.76
1.067		103.31
1.068		105.85
1.069		108.40
1.070		110.95
1.071		113.50
1.072		116.04
1.073		118.59
1.074		121.14
1.075		123.68
1.076		126.62

ことが大切です。生まれた仔牛は、小腸の消化機能がまだないために免疫グロブリンが小腸から血液に取り込まれますが、生後二時間以降は消化機能が生まれてくるために、免疫グロブリンの消化がしだいに起こり、約一日経過するとほとんど免疫グロブリンの吸収ができなくなるためです。

しかし、初乳の品質は分娩直後のものが最良であるので、初乳はいつ飲ませるかという二時間以内で、できるだけ早く与えるということになります。

五、初乳の強制投与

生まれた仔牛は、必ずしも初乳



を飲んでくれない場合もあります。そこで、初乳経口投与器で強制的

に初乳を与える必要も場合があります。胃に入ったことを確認したうえで、投与量は一回当り二リットル程度です。

六、その他

免疫グロブリンが多く入った初乳も、衛生的に取り扱わなければ何の意味もありません。

取扱いが悪いために不痢を起したというようなことは、まちがってもなくしたものです。あくまで無菌的取扱いで、仔牛に初乳を与えるということを徹底して下さい。



○山P、スライドで説明するウイツモア教授

大学教授、獣医学博士、繁殖専門医)、ウイツモア教授(イリノイ大学教授、全米大学最優秀繁殖学獣医師)により、「乳房炎と乳牛の繁殖」と題し講演が行なわれました。

内容は、乳房炎の概要、管理、コントロール、乳牛の発情周期(発見法と異常発情)について研究されたデータに基づいた結果を、基本的な事項から専門分野へと説明され、高品質の牛乳を生産することは、酪農業にとつて最優先事項であると話されました。

会場には約五十人の組合員さんが参加され、真剣に耳を傾けておりました。

わが家の人気者!

共成地区

金子 安一・ひろみさんご夫妻

三女 美有紀ちゃん(2歳)

ちゃっかりや
さんの
おりこうさん



「こんにちわ」と言うと「こんにちわ」と、チヨコつと頭を下げる仕草がなんともかわいい愛嬌たっぷりの美有紀ちゃん。まだ二歳だというのに、一人でもちゃんと留守番も出来ちゃうほどのおりこうさん。寝起きも良くって、ぐずって泣く事は一度もないそう。あれっと思つたらいつの間にか寝ていて、あらっと思つたらいつの間にか起きてTVを見ていたりと、「今まで一度もだはんした事がなくって、本当に手がかからない子なのよ」とお母さんのひろみさんもお誉めの言葉。

ある時テパートで、ちよつとしたスキに美有紀ちゃんが迷子に。



今年はお姉ちゃんと一緒に七五三でした

おじいちゃんもそんな美有紀ちゃんが特にかわいいようで、パチンコで勝ったチヨコはまず美有紀

まにケンカし、頭をゴツンと叩かれても全然平気。「ガマン強いっというより、もう慣れっ子みたいよ」と笑うひろみさん。

慌てたお母さん、デパート中を捜し回ったところ、本屋さんで自分のお気に入り本を立ち読みしていたというちゃっかりしたところもあります。

お兄ちゃんの雄司君(十一歳)、剛尚君(九歳)、お姉ちゃんの優加ちゃん(七歳)と、た



お兄ちゃん、お姉ちゃん、お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなと一緒におりこうさん

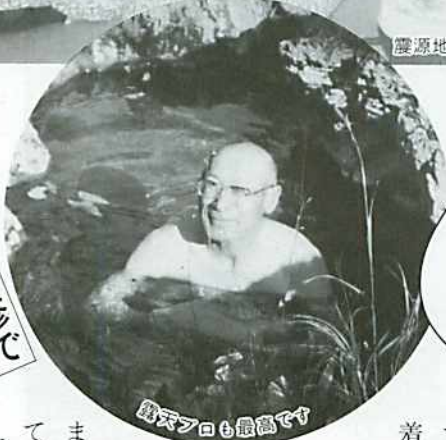
四人の子宝に恵まれたひろみさん。「今やっ」と子供に対する

中標津町農協熟年会では、十月二十九日(三十一日) (二泊三日)に会員八十七人が参加し、秋期研修旅行を実施しました。



農源地はだれ、あつ、見つけた

熟年会は、いつも
元気いっぱい



露天風呂も最高です

秋の湯治研修で
楽しい思い出

当初の秋期研修計画では「東北十和田湖と紅葉狩り」の予定でしたが、参加人数が少ない事で中止となり、急遽「知床岩尾別温泉、地の涯湯治研修」に変更。ところが、参加者がどんどん増え、バスの席が足りなくなるのを心配するくらいの大人気となりました。

この岩尾別温泉は、知床五湖入り口手前から入り、細い砂利道をどんどん山の奥へと入った行き止まり地点。最初は、とんでもない山奥で、こんな所に温泉ホテルなんてあるのか?と心配しましたが、着いてびっくり、三階建ての素晴らしいホテルがあったのです。

ホテルの前には大量のわき水からなる川が流れ、数々の露天風呂、その奥には切り立った大きな岩から流れ落ちる滝があり、大自然の作りあげた雄大なスケールに感心させられました。ただ、紅葉時期が終わっていたのが少し残念でしたが、それでもそれを跳ね返すように会員さんは元気いっぱい。夜の会食では各自、自慢のカラオケ、踊りを披露。日中はゲームや頭の体操に参

加、温泉に入っのんびりと、楽しい研修となりました。



全員元気に記念写真

の多い牛の改良を求め



ダ) AI視察研修に参加して



GC・ロスランド・アストロカット(セントラルナショナルショー)

九月二十九日から十月十三日までの十五日間、アメリカ、カナダの酪農、人工授精視察研修に参加し、九ヶ所の牧場と五ヶ所の人工授精所及びセントラルナショナルショーを観察しました。

北米大陸は西海岸の砂漠地帯と、ロッキー山脈からアパラチア山脈まで続く二、〇〇〇kmに及ぶ山ひとつない平坦地が、そのまま農業地帯となり、どこまでも続くフリーウェイと同じ光景が大陸の雄大さを感じさせる。
アメリカでは酪農家は二十万戸

乳牛千万頭(二戸当り五十頭)で、東部より西部に行くに従い大規模化が進み、カルフォルニアでは乳牛一戸平均三百五十頭、平均乳量も九千kg以上と高く、夏と雨期しかないこの地方の施設は、柱と屋根だけという簡単なもので、フリーストールとミルクングパラーの設備が普通となっている。中西部から東部にかけては、畑作農家と酪農家が潜在し、規模も五十頭から百五十頭と小さくなり、百頭以下の酪農家ではフリーストール、パラーはあまりみられなくなる。酪農情勢については、世界一の農業国というプライドに反し、芳しくない。乳価は一kg三十四円と安く、苦しい経営を強いられている。そのため脂肪率の向上と、体細胞を良くする事により乳価を高め、収入の増加をはかっている。しかし、改良の

方向としては、脂肪よりもタンパクの改良に力を入れていて、現在のエリートカウとは乳量、タンパク量の多い牛をいい、クレセントミッド牧場が全米で最もホットな牧場として注目されているのも、タンパク量全米ナンバーワンのクレセントミッドアマングがいるためであり、ほとんどの授精所から息牛の注文が殺到している。
カナダでは、クォーター制度による生産調整はあるものの、乳価は六十五円〜七十円と高く酪農家の経営も安定している。酪農家は三万五千戸、乳牛百四



乳たんぱく量、全米一 クレセント・ミッド・アマング



ナイアガラの花時計の前

乳量、タンク量

第16回、海外(アメリカ、カナ

家畜改良課 高 東 邦 男

十万頭、平均乳量七千四百kgと日本とはほぼ同じ状況にある。カナダもアメリカと同じ様に、乳タンクの改良に力を入れており、オンタリオ州では、来年一月より乳たんばくを加えた乳価の設定に変わり、カナダ全体としても一九九三年には、すべての州が新乳価に移行する事が決まっています。アメリカも追隨する可能性がある。

セントラルナショナルショーは雄、乾乳各二部と未経産、経産各七部の計十八部からなり二日間に亘り開催され、未経産七部のうち四部までがスターバックの娘が第一位となり、JCもスターバックの娘であった。経産牛ではインスピレーション、アストロジェットの強さが目立ちGC、GRCともにアストロジェットの娘であり、JCも含めカナダから出品されたものである。

人工授精所については、カナダアメリカともにモローロッパへの検査のためIBR隔離を行っていて窓ごしの見学となった。アメリカセレクトサイアー、ABS、ラン



全米で一番使われているトーマ・ブラック・スター

ドマークでは、ブラックスター・ニック、ランボー・サウスウインド、ビューティシヤン、トーマウ

イスターが主であり、カナダではインスピレーション、スターバック、アストロジェット、スターダム、リンカーン、リンデイ、レイダーなどでハノーバーヒル牧場産のブルが特に多かった。また、各授精所とも体外授精、ETを実施している、セレクトサイアーでは、セレクトエンブリオというETセンチターを持っており、百二十頭のエリートカウのETを実施し、ヤン

グサイアーの計画生産を行っていて、HLIAからの子約も入っていた。

各牧場の乳牛に関しては、アメリカではチーフマークの娘が多く後肢の欠点にも拘らず能力、体型に対する評価は高い。現在、使用している精液としては、ブラックスター、ソアー、リードマン、マイケルが多い。カナダでは、スターバック、アストロジェット、インスピレーションの娘が多く、現在使用している精液ではリンデイ、ブローカー、レイダー・ロジックが多い。

その他、初生の価格は一〜二万円、初生牛は二十〜二十五万円であり、人工授精料金も一回十四ドルとなっている。

輸入精液については、カナダでは国内市場が狭いため授精所の輸出依存度が高く、今後とも中程度の価格で十分精液は供給されるが、アメリカについては、国内市場が日本の八倍あり、輸出には積極的でないため供給量も少なく価格も高い傾向にある。

●乳牛改良同志会 府県視察研修報告

乳牛改良同志会事業の府県視察研修を、去る九月二十四日から二十七日の日程で、徳島県土成町四牧場、兵庫県洲本市十牧場を視察してまいりました。参加者は、同志会員から佐々木昭雄、桜井幸一(本部役員)、斉藤一美(開陽支部)、横田光彰(第二俣落支部)、竹村聡(当幌支部)、農協から佐野部長、新井正春の七人。

能力、体型に高評価の中標津産乳牛

文・桜井 幸一 写真・竹村 聡

二十四日中標津空港を出発、千歳発羽田行きの便が四十分程遅れたため、徳島行きの便にあわや搭乗出来ないのでは?と、一同心配しましたが、特別に空港内移動バスをタクシーの下に待たし、七人がその便に乗るや離陸したのであります。夕方、無事徳島のホテルに着き、明日の打ち合わせをした後、夕食をとるべく一同繁華街へ出かけ、生ビールと焼酎で親交を深めたのであります。

二十五日、当農協と長い取引のある柴田、真嶋両氏の案内で(土成町農協御所支所)柴田畜産(乳・肉)市川、村上(和牛専業)吉本

(肥育・米)と四牧場をみせて頂きました。

初生価格は当地より一万円程安く、F₁及び和牛の仕入れ価格七、八万円前後、和牛出荷二十六ヶ月で七十万円、ホル肉で三十ヶ月前後(枝肉七百円)で出荷するとのことです。府県はどこでもそうでしょうが、すぐ隣が民家であったり、当地からすると息の詰まりそうな環境下での飼育は、糞尿など処理に困っている様子がありません。食べさせている物は、スーダングラスヘイ、ビートパルプ、配合その他。

畜舎内は、扇風機(直径一メー

トル程)を四、五台廻し、食槽にはこれといって餌は見あたらず、満足な顔をしている様子でもなく何か機械的牛であると思つたのは失礼であろうか……。これも一頭から幾ら金になるか、との必然的考えからくるものなのでしょう。

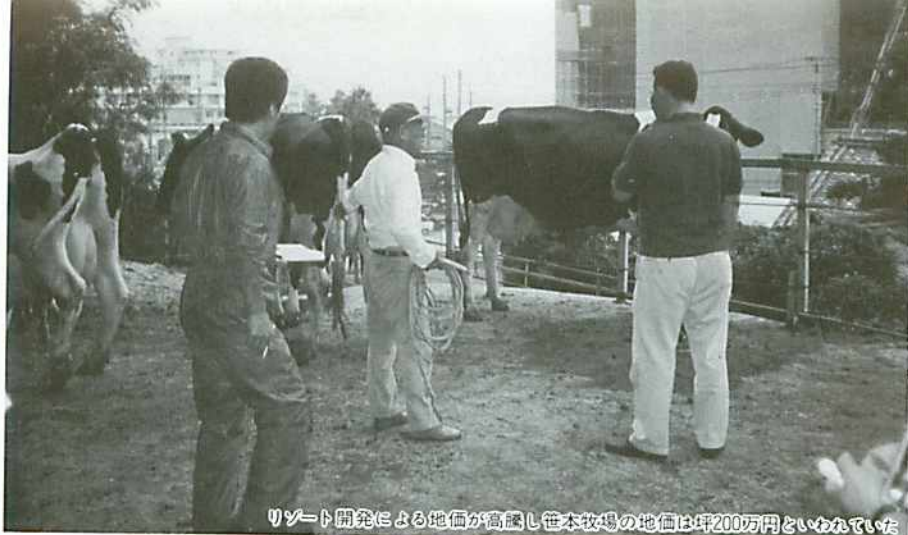
中標津の牛においては、自他県産の牛よりはるかによく、一目見て分かるほどであった。しかしながら、四肢においては、自家産、他県産牛と余り変わりはなく、まれには副蹄が床につく牛も見られた。

懇談の中から要望としてあげられたのは、「サイズは大きいもの

はいらない。初産時体高一m三七cmくらいの牛で、体積のある足腰の強い牛を求めたい」との事です。これは州本酪農協も同じでした。

土成町を離れ洲本市へ夕方入り





リゾート開発による地価が高騰し世本牧場の地価は坪200万円といわれていた

民宿にて州本酪農協との交流会に相成り、一同緊張しての出席となったが、ビール、銚子をさしつぎされる内に和やかな雰囲気となったが、「今年は今のところ導入の事

については、会議がなされてい

なく、近郊酪農地帯（三原）での離農などで、二十万円以下の乳牛が導入されており、中標津の牛も安いのでしようから、本年は三十万円位でよいものを」と酪農協専務に声をかけられ、困ったじやありませんか。ほろ酔いしていたのもスパーツと目がさめ、土成町で見た中標津の牛の事を二倍程度に褒めあげ、「こんな遠いところに運賃かけて買うのでしたら、やはり良いもので、それなりのお金を出さないと損をしますよ」とも勝手につけ加えた。宴会もお開きの事となり、一本締めで終えたが、その後、ネオン街に連れ出され二班に分かれての二次会となり、酒は自腹へ金は向こう持ちと当然の成りゆきで夜遅くまで連れられ、宿に着いた時は大部屋六人で吐く息に酔い、吸う息にまた酔い、いびきの大合唱となった。翌日目がさめた時は、家の仕事も少し気にして時計を見、朝食前に麦ジュースを口にしたのであった。これは言い訳ではないが、食事が口にあまり合うものではなかったのだとつけ

加えたい。

二十六日、農協の山本課長、伏見（授精師）氏に案内され、十牧場（笹本、武田、成瀬、相曾、伏見、赤井、横山、山形、農協育成センター、川上）を見学致しました。なにせ道幅が狭いのに加え、アッブダウンが激しく、走り出したかと思うと、次の牧場でなんとも忙しく見せていただいた。やはり中標津の牛は、初産から相当搾り込まれており、乳房においても良いものが多く、能力的にも、体型的にも評価は高いものでした。

しかし両県合わせて、四肢については購買時の選畜の仕方を、変えざるをえないのではないのでしょうか。

州市は、堆肥などの処理には環境問題などにより、国の事業の中でD型ハウス、ビニールハウス、ポブキヤットなど導入され、乾燥させた上で販売され、かなりの経費をかけた施設が必要であるとの事でした。また、州本では、後継者は六十歳からが本当の後継者ともいわれ、見せていただいた笹本氏（七十歳）は、投げ縄で牛を見

事につかまえ、一同感心させられました。

今回この様な見聞を広める機会を与えていただいた同志会、農協に対し感謝し報告と致します。

和牛の
受精卵
あります!

黒毛和種の凍結受精卵があります。移殖を希望される方また詳しいことについては、家畜改良課まで問い合わせ下さい。



農協の 財務状況

九月末における農協の財務状況についてお知らせします。

●**貸付金** 受託資金は約定償還により減少しておりますが、短期、長期貸付金で増加しており、特に長期貸付金では前年より三億二千六百万円増加しております。内容は、生産向上資金と、昨年設定されました乳牛保留資金が主なものです。

●**クミカン** 昨年に続く家畜価格の暴落による収入減と、生産資材を主とした農業経営費の増加で、貸越残が六億八千八百万円と昨年の同期に比して、さらに一億三千七百万円増加しております。

●**貯金** 近年四億円以上の伸びを続けておりましたが、本年は、クミカンの悪化と、一般景気の冷え

込みが進み昨年同期より一億五千八百万円減少し、組合の運用資金源が少なくなっております。

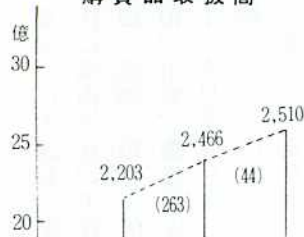
●**販売事業** 家畜の販売高は、大中に落ちましたが、生乳販売高の伸びにより、前年同期に比して、八百万円増加しております。

●**購買事業** 飼料、その他資材で取り扱い高は伸びておりますが、全体では昨年同期より二千万円の取り扱い高減となっております。

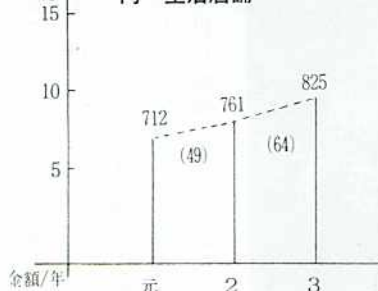
●**生活店舗** 組合員、準組合員皆様のご協力により、前年同期よりさらに六千四百万円の供給増となり、順調に推移しております。今後とも皆様方のAコープを応援して戴きますようお願いいたします。

各年度9月末現在(単位百万円)

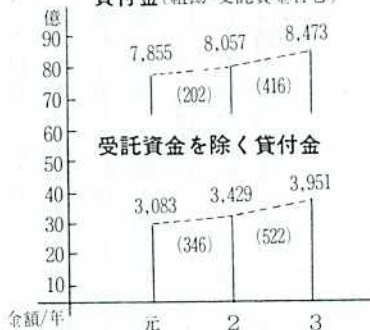
購買品取扱高



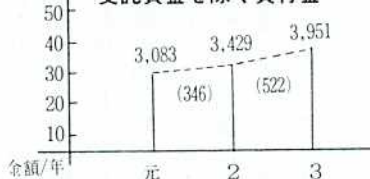
内・生活店舗



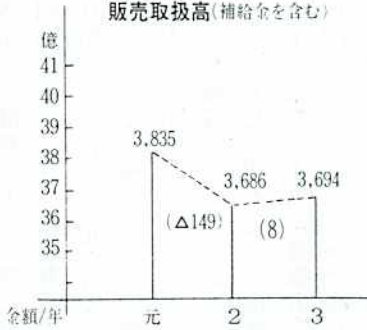
貸付金(組助・受託資金含む)



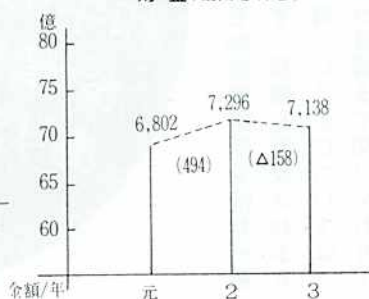
受託資金を除く貸付金



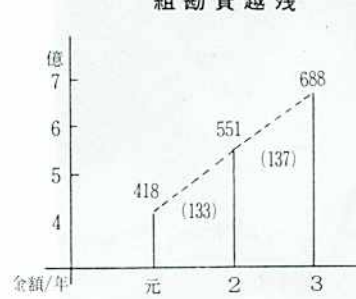
販売取扱高(補給金を含む)



貯金(組助を含む)



組助貸越残



財務状況

勘 定 科 目		2 年 9 月 末		3 年 9 月 末		進 度 率 当年度/前年度	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
資	金 融 事 業 資 産	現 金	19,685,058	0.2	17,206,177	0.2	87.4
		預 金	5,239,606,710	47.0	4,411,720,742	40.2	84.2
		有 価 証 券	0	0.0	0	0.0	0.0
		短 期 貸 付 金	190,555,005	1.7	248,465,152	2.3	130.4
		長 期 貸 付 金	2,687,459,928	24.2	3,014,000,362	27.5	112.2
		受 託 支 払 資 金	4,628,004,222		4,522,007,183		97.7
		組 合 員 勘 定 借 方 残	551,307,076	5.0	688,672,310	6.3	124.9
		偶 発 債 務 見 返	206,477,700	1.9	214,241,000	2.0	103.8
		金 融 雑 資 産	0	0.0	0	0.0	0.0
		計	13,523,095,699	80.0	13,116,312,926	78.5	97.0
産	経 済 事 業 資 産	経 済 事 業 債 権	437,924,790	3.9	507,724,771	4.6	115.9
		そ の 他 事 業 債 権	557,120	0.0	1,998,707	0.0	358.8
		棚 卸 資 産	512,751,236	4.6	551,991,552	5.0	107.7
		特 別 会 計 借 勘 定	48,356,266	0.4	34,707,995	0.3	71.8
		計	999,589,412	8.9	1,096,423,025	9.9	109.7
産	そ の 他 資 産 ・ 固 定 資 産	雑 資 産	228,956,048	2.1	252,612,095	2.3	110.3
		経 過 資 産	106,983	0.0	116,256	0.0	108.7
		本 支 所 勘 定	0	0.0	0	0.0	0.0
		固 定 資 産	671,013,620	6.0	677,924,019	6.2	101.0
		繰 延 資 産	17,304,827	0.2	14,168,222	0.1	81.9
		外 部 出 資	312,648,500	2.8	327,048,500	3.0	104.6
計	1,230,029,978	11.1	1,271,869,092	11.6	103.4		
合 計		15,752,715,089	100.0	15,484,605,043	100.0	98.3	
負	金 融 事 業 負 債	貯 金	7,096,057,838	63.3	6,993,403,064	63.2	98.6
		短 期 借 入 金	199,954,864	1.8	144,653,651	1.3	72.3
		組 合 員 勘 定 貸 方 残	0	0.0	0	0.0	0.0
		長 期 借 入 金	1,151,943,926	10.3	1,093,218,149	9.9	94.9
		受 託 受 入 資 金	4,628,004,222		4,522,007,183		97.7
		偶 発 債 務	206,477,700	1.8	214,241,000	1.9	103.8
		共 済 資 金	73,434,748	0.7	82,231,863	0.7	112.0
		金 融 雑 負 債	15,930,084	0.1	18,053,167	0.2	113.3
		計	13,371,803,382	78.0	13,067,808,077	77.2	97.7
		資	経 済 事 業 負 債	事 業 債 務	587,536,581	5.3	637,199,005
そ の 他 事 業 負 債	6,734,000			0.1	0	0.0	0.0
経 済 事 業 借 入 金	86,973,406			0.8	68,776,393	0.6	79.1
特 別 会 計 貸 勘 定	283,839			0.0	89,843	0.0	31.7
計	681,527,826			6.2	706,065,241	6.3	103.6
本	そ の 他 負 債 ・ 自 己 資 本	雑 負 債	118,729,068	1.1	104,925,804	0.9	88.4
		経 過 負 債	0	0.0	0	0.0	0.0
		諸 引 当 金	589,031,122	5.3	600,952,194	5.4	102.0
		自 己 資 本	1,057,430,138	9.4	1,126,226,169	10.2	106.5
		計	1,765,190,328	15.8	1,832,104,167	16.5	103.8
合 計		15,818,521,536	100.0	15,605,977,485	100.0	98.7	

平成3年産 畑作物価格 決まる

3年産畑作物の決定価格

	3年産(円)	2年産(円)	対前年比(%)	
てん菜 (一)	最低生産者価格	17,310	17,530	
	原料糖対策費	190	190	
	生産者手取り価格	17,500	17,720	↑▲220円▲1.2%
馬鈴しょ (一)	原料基準価格	14,410	14,600	▲1.3%
	馬鈴しょ澱粉買入基準価格	117,224	118,563	↑▲1,339円▲1.1%
	澱粉1袋当り(25kg)	2,930円60銭	2,964円07銭	▲33円47銭

てん菜1.2%
馬鈴しょ澱粉1.1%
引き下げ

平成3年度 てん菜最低生産者価格

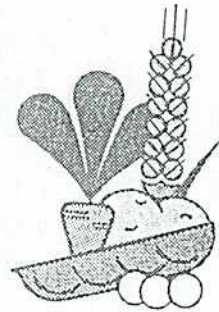
糖度(度)	最低生産者価格(円/t)	糖度(度)	最低生産者価格(円/t)	糖度(度)	最低生産者価格(円/t)
	-210				
13.5	12,970	16.0	16,470	18.5	19,550
13.6	13,110	16.1	16,610	18.6	19,690
13.7	13,250	16.2	16,750	18.7	19,830
13.8	13,390	16.3	16,890	18.8	19,970
13.9	13,530	16.4	-140 17,030	18.9	20,110
14.0	13,670	16.5	↑ 17,170	19.0	20,250
14.1	13,810	16.6	17,310	19.1	20,390
14.2	13,950	16.7	17,310	19.2	20,530
14.3	14,090	16.8	17,310	19.3	20,670
14.4	14,230	16.9	17,310	19.4	20,810
14.5	14,370	17.0	↓ 17,450	19.5	20,950
14.6	14,510	17.1	+140 17,590	19.6	21,090
14.7	14,650	17.2	17,730	19.7	21,230
14.8	14,792	17.3	17,870	19.8	21,370
14.9	14,930	17.4	18,010	19.9	21,510
15.0	15,070	17.5	18,150	20.0	21,650
15.1	15,210	17.6	18,290		↓
15.2	15,350	17.7	18,430		+70
15.3	15,490	17.8	18,570		
15.4	15,630	17.9	18,710		
15.5	15,770	18.0	18,850		
15.6	15,910	18.1	18,990		
15.7	16,050	18.2	19,130		
15.8	16,190	18.3	19,270		
15.9	16,330	18.4	19,410		

(注) 基準糖分帯は16.6度から16.9度までとし、これ以外のものについては0.1度につき140円増減させる。

大豆、てん菜、馬鈴しょ澱粉など平成3年度産の畑作物価格が決定しました。

畑作物価格は、ガット・ウルグアイ・ラウンドの農業交渉への影響や、麦価の引き下げ幅とのバランスを踏まえた背景から、引き下げ幅をわずかに圧縮する形で引き下げが決定しました。

てん菜は、原料糖対策費を据置いたものの、最低生産者価格を下



ン当り二百二十円引き下げ、生産者手取り価格はトン当り一万七千五百円と前年比一・二%の引き下げとなり、馬鈴しょ澱粉買入基準価格は一・一%引き下げとなりました。

十月二十日をもちまして、日本気象協会との気象情報契約が満了し、今後はホクレン気象情報が情報箱に登録されます。

今年の天気予報の的中率は悲惨な結果となりましたが、今回使用された天気予報は過去二十年間の気象データに基づいて分析されたものですが、本年は異常気象ということでもうしても予測が困難であったということ

です。

さて、みなさまのファクシミリは次のような状態になることがありますか？

①電話やファクシミリを使用していないときでも、「ツウシンチュウ」と表示がされ、電話



理事會

の経過

第七回理事会

開催月日 十月十五日

開催場所 農協中会議室

〈議案〉

一、各種資金の借入申し込みについて。

二、外部出資について。

出資先 北海道厚生連

出資額 十七〇、〇〇〇円

〈協議事項〉

一、地区別懇談会の開催について。
二、平成三年度の組勘精算について。

〈報告事項〉

一、酪農情勢と生乳生産状況について。
二、乳牛消流視察の経過について。
三、平成三年度の畑作物価格決定と澱粉工場操業状況について。
四、定例自治監査日程について。
五、九月末農協財務の状況について。

一日皆貯金ご協力ありがとうございました。

十月十六日、十七日の両日、組合員各戸を訪問し、一日皆貯金にご協力いただきました。

今年も、畜産販売価格の下落にともない目標達成が心配されておりましたが、全体目標一億円に対し、実績金額一億四千万円の成果を上げることができました。

これも皆様のご協力のたまものと深くお礼申し上げます。なお、近日中に抽選会を行ない、

当選者の発表を行ないましたので楽しみにお待ち下さい。



おちびさん二人もたくさん貯金してくれました

農協文庫の紹介

農協経営を見直す

「構造危機」克服への提言

甲斐武至著

◎定価1400円(税込み)

農協の構造危機を乗り越え組合員の営農と生活を守るために、経営環境の変化に対応した農協経営改革の要点を提示する。



希望の医療ホスピス

中島修平・中島美知子著

◎定価1300円(税込み)

終末期患者と家族の生き方、ホスピス医療の現状と未来を、日本初の女性ホスピス長とその夫であるチャプレン(病院付き牧師)の目を通して問う。



やファクシミリが不通になっ
てしまう。

②使用していないのに、「ダイヤルヤリナオシテクダサイ」などの表示が残っている。

③ファクシミリや電話の呼び出し音が鳴るが、受話器を上げても何も聞こえてこないしファクシミリも受信しない。

これらの症状は、回線障害によって不定時に発生するようです。

もし、電話をかけようとしたときに、このような状況で使用できなくなりましたら、一時的にファクシミリの電源コンセントを抜いてから電話をご利用ください。また、電話が済みましたらコンセントを元の通りに差し込むこともお忘れないようにお願いします。

現在NTTや東芝に、早急に対応策を検討していただいております。

また、これらの症状にお心あたりの方は、管理電算課まで連絡ください。

暮らしの

知恵袋

北根室地区
農業改良普及所

農協の店

舗にも今年の新米が並ぶようになり、安いの三拍子そろった道産米は本州でも人気があり、新品種「ほのか二一

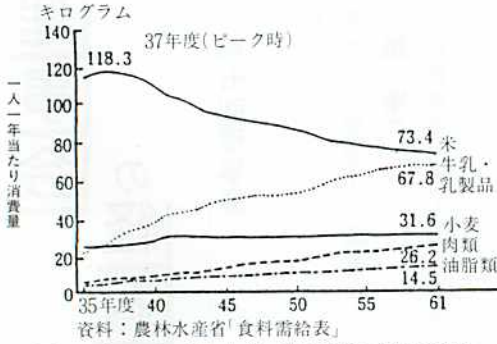


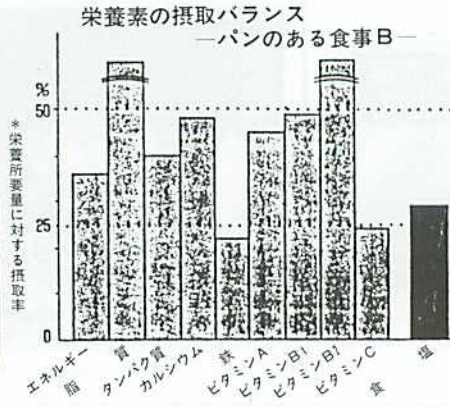
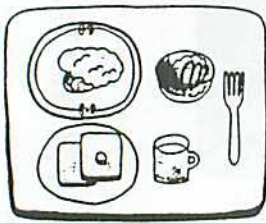
図1 米および畜産物・油脂類の消費動向



四への期待も高まっています。お米は、約二、四〇〇年前の縄文時代末期に伝わって以来、主食

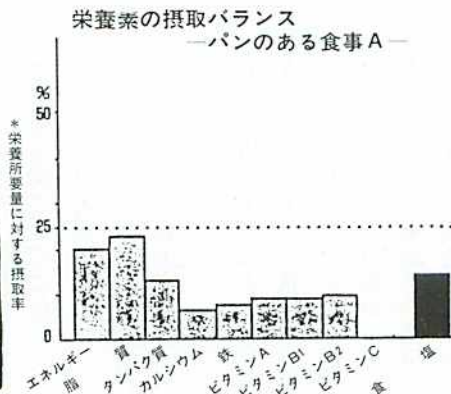
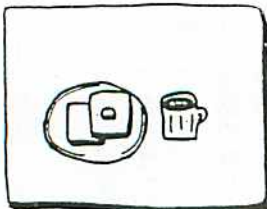
の地位を保ち続け、日本型食生活という独特の食文化を支えてきました。しかし、食生活の洋風多様化に伴ない、パンや乳肉製品の消費が増加し、お米の消費はピーク時の約三分の二に減少しています。ある調査によると、九十八パーセントの人が夕食にごはんを食べ、パンとごはんに分かれるのは朝食が多いそうです。では、「パンのある食事」と「ごはんのある食事」の違いを、栄養面と食卓を囲む人間関係で考えてみまし

図2



よう。小麦とお米では、栄養素の構成にはほとんど差はありませんが、パンを作る時にバターや食塩を加えるので、ごはんに比べ脂質やタンパク質と共に食塩も増加します。忙しい人は、ついパンと飲み物だけで朝食をすませるので、栄養素の摂取は低く、バランスも悪くな

図3



ります。(図二)お母さんが愛情をこめてハムエッグやサラダを作り、牛乳などを組み合わせると、摂取栄養素は多くなりますが、エネルギーや脂肪などが過剰になりがちです。(図三)また、パン食は一人で食事をすることが多いです。一方、ごはんは味がないので、

3か月予報

日本気象協会北海道本部



北海道地方長期予報

気象概況

この期間は暖かい日が多いでしょう。十一月と一月は寒暖の変動が大きいでしょう。根雪（長期積雪）の始まりは遅いでしょう。

十一月

冬型の気圧配置となる時期があり、寒暖の変動が大きいでしょう。

十二月

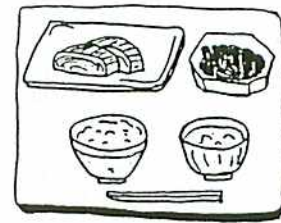
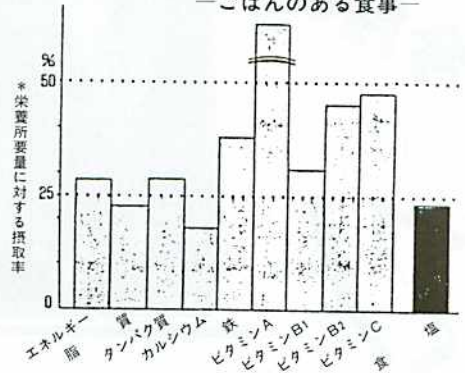
冬型の気圧配置は長続きせず、

おかずと上手に引き込む性質があります。パンに比べおかずが一、二品目多くなり、栄養素のバラン

スも良くなります。（図四）
また、ごはんには「料理だけでなく人をリードする力もあるよう

図4

栄養素の摂取バランス
—ごはんのある食事—



です。家族が一緒に食べる比率が高く、世代の違う人が一緒だから料理の幅も広がります。食事作りや準備は、非常に人間的な知恵やセンスが要求される創作活動であり、ごはんのある食事は手間がかかるので、積極的に手伝う子供たちが多く、その創造力や人間的な姿勢、形成に刺激を与える可能性も秘めています。

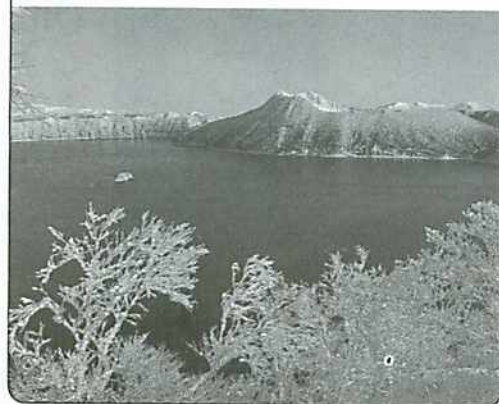
しかし、「ごはんのある食事」にも欠点があります。お米を中心とした食生活は、カルシウムが低くなりがちです。お米と牛乳・乳製品は「ケンカ」仲間と言われ、学

暖かい日が多いでしょう。

一月

時々、季節風が強まりますが、寒さがゆるむ日もあり、寒暖の変動が大きいでしょう。

校給食ではほとんど牛乳と一緒に食べていますが、日本人全体で見るとごはんを食べる人ほど牛乳を飲まないし、ヨーグルトやチーズを食べない傾向があります。
お米中心の日本型食生活を維持しながら、根室の特産物である牛乳・乳製品を積極的に取り組んだ根室型食生活の確立に努めましょ



今月の
フォト



まっりの仲間全員集合

かぼちやは小さかったが、大きな交流の輪。

中標津地区かぼちや祭りが九月十三日、豊岡会館で開催されました。

このお祭りは、中標津地区の青年会が地域内の交流と親睦を深めるために開催しているもので、今年で二回となります。

今年は天候が不順であまり大きなかぼちやは出来なかったようですが、それでもそれぞれ丹精込め

て育てたかぼちやを持ちより品評会が行なわれ、吉川敏朗さんの育てた五十七・五匁のかぼちやが第一位となり、第二位には、長渕重樹さんの三十九匁、第三位、佐藤慎一さん、佐藤洋之さんの三十七・五匁の結果となりました。

品評会後は、家族そろって焼肉を囲み、親睦と交流を深めた楽しい一日となりました。

品評会後は、家族そろって焼肉を囲み、親睦と交流を深めた楽しい一日となりました。

見事な花が咲きそろろう。

第十回なかしべつ菊花展

なかしべつ菊花展が、十月二十六日から三十日まで町公民館駐車場特設会場で開催。二棟のビニールハウス内には、白、黄色、紫などの見事な千点余りの花が咲きそろい、訪れる人たちも思わずうっとり。また会場では、野菜生産組



みこと大輪の菊がずらり



みこと第一位になった吉川さんのかぼちや

合のお母さん達が作った鉢植えの菊や、新鮮野菜も販売されました。



おいしい野菜もたくさん販売しました

アールズ

トウモロコシのマルチ栽培、 生育、収量とも高い成績。



刈り取られたトウモロコシは、サイレージ用に調整

今年初めて栽培された、コーンの「マルチ栽培」による収穫作業が始まりました。地温の低い根室地



充分熟したデントコーン

方で作物の生育を促進させ、十分に熟したサイレージ用トウモロコシを調整するための初の試みで、生育もマルチしないものより一週間から十日ほど早く、収量は四から五割増しとなったようです。

大きくなって帰って来たよ！

育成牧場からの里帰り、開陽台育成牧場下牧

十月八日、九日、十六日と開陽台

が、畜主の出迎えトラックに載せ

育成牧場の下牧が行なわれました。

られ里帰りしました。

六月初旬に入牧されてから約四

ヶ月の間、広々とした牧場でおい

しい草を充分食べ、一回りも二回

まして残る牛、売られる牛とさまざま

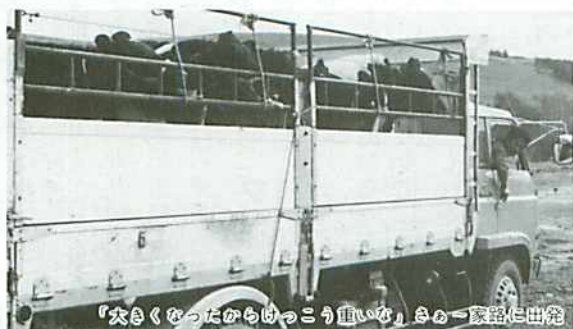
りも大きくなった乳牛九百五十頭

までしようが、各分野で高成績を

上げてほしいものです。



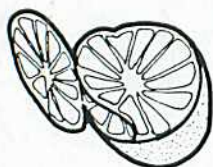
早くトラックに乗ってほしい目



「大きくなったから帰っとうしいな」の一家路に出発

10月の 組合日誌

- 4日 酪対役員会
- 7日 てん菜振興会役員会
- 9日 乳牛改良同志会役員会
- 14日 なかしべつフーズ取締役会
- 15日 第7回理事会
- 17日～18日 1日皆貯金
- 21日 婦人部三役会
- 21日～25日 定例自治監査
- 23日 第4回営農委員会
- 25日～11月2日 地区別懇談会
- 28日～31日 内部審査



交通事故 決して他人事ではありません。



日常生活の中で交通安全を考え実践しましょう。

道民交通
安全の日

安全の心を映すライティング

ライト
点灯運動

(社)北海道交通安全推進委員会

編集後記

紅葉の季節も終わりを近づけ、野山の草木もそろそろ冬ごもりの準備を始めます。最近では、武佐山にも白い冬のお客さんがちらほら来ているようです。もう間もなくこちらにもやって来るでしょう。

組合員皆さんにおかれましては、ビード、いも掘り、堆肥散布など最後の追い込み作業で、大変忙しい毎日のことと思いますが、くれぐれも農作業事故には注意していただきたいものです。また、農作業もさることながら、これからの季節、朝、晩の冷え込みが厳しくなり、路面の凍結などによる交通事故が多くなります。スピードは控えめに、車間距離を取り安全運転をお願いします。事故というものは、一瞬にして起きるもの、自分は絶対大丈夫と思っている、他の事が原因で事故にあう場合もあります。事故も仕事もそうですが、あらゆる場面を想定し、こうやったらこうなるかもしれない、という事をいつも心がけたいものです。